



公益財団法人 吹田市国際交流協会 SIFA(Suita International Friendship Association)
〒565-0862 吹田市津雲台1-2-1 千里ニュータウンプラザ6階
☎06-6835-1192 Fax06-6835-6420 Open:Mon-Fri 9:00-17:30
✉info@suita-sifa.org URL https://suita-sifa.org

SIFAからのお知らせ

SIFA語学教室 5月開講短期クラスの受講生募集

ご希望の方は、お申込み方法を確認の上ご応募ください。たくさんのご応募お待ちしております。

※1年コースと同時受講可。

お申込み方法

往復はがきに下記①～⑦をご記入の上、4/8(木)必着でSIFAへご郵送ください。事務局へ直接はがき持参も受付します。メール(sifaclass@suita-sifa.org)でのお申込みも可。① 申込番号 ② 名前(ふりがな) ③ 郵便番号・住所 ④ 電話番号 ⑤ 性別 ⑥ 年齢 ⑦ SIFA会員または一般
いずれも応募多数の場合は抽選になります。また、受講希望者の人数が基準に満たない場合は開講しないことがあります。

申込番号	クラス内容	期間	時間	講師	定員	受講料 税・プリント代込	
						(会員)	(一般)
400	英語でSing&Chants	5/11(火)～7/6(火) 隔週・全5回	10:00～10:50	Ruben	5組	8,140円	9,075円

歌やリズムにのせて英語の発音やイントネーションを学びます

401	英語でchat 初中級	5/7(金)～7/9(金) 全10回	11:10～12:10	Nhon	10名	16,580円	18,450円
-----	-------------	--------------------	-------------	------	-----	---------	---------

毎回違うテーマでスピーキングを楽しむクラス

402	はじめてのハングル	5/12(水)～7/14(水) 全10回	10:00～11:00	朴家英	10名	16,580円	18,450円
-----	-----------	----------------------	-------------	-----	-----	---------	---------

旅行に役立つ短いフレーズを学びます

文化庁委託事業

「生活者としての外国人」のための日本語教育事業
「つくって×たべて」そしてつながる日本語;
多文化つくたべプロジェクト

レシピブック 完成しました!

地域で暮らす外国人市民と地域の方たちが料理を作って食べて交流する中で生まれた9つの手づくりレシピを1冊のレシピ集にまとめました。コロナの影響で人と人が会うこと、いっしょに食事をする、おしゃべりを楽しむこと、すべてが難しい状況でしたが、参加した外国人メンバーのふるさとの味を「レシピブック」にして皆さまにお届けします。SIFAにて配布していますので、ぜひご家庭でお試してください!



コミュニティ通訳(行政) ボランティア言語が増えました

現在の通訳言語(英語・中国語・韓国朝鮮語)に加え、2020年度コミュニティ通訳ボランティア養成講座(1月15、16日実施)を終え、新たにベトナム語、タイ語とネパール語の通訳ボランティアの方が登録されました。もし通訳を必要とされている方がおられましたら是非お声掛けください。

2021年度 ボランティア登録者数

2月23日(火・祝)に、2021年度国際交流ボランティア登録説明会を経て、新規・継続ボランティア総数196人の方にご登録頂きました。(3月12日現在)

皆様と力を合わせ地域の国際化と多文化共生のためのさまざまな事業に取り組んで参ります。

『(公財)中島記念国際交流財団助成』(独)日本学生支援機構留学生地域交流事業 日本の会社で働くこと、キャリア・デザインを考えよう!

1月17日(日) @オンライン

留学生、企業の方などを対象に、産業機械メーカーに勤務されているイブラギモブ・ショハルフベックさんから、外国人が日本で働く上でのキャリア・デザインについてお話しいただきました。ご自身も日本での留学経験を経て、日本の社会や独特の企業文化などを肌で感じてこられ、先輩“元”留学生の立場でご紹介いただきました。

企業から求められるニーズにどのようにして応えていくかなど、これから就職活動を始める留学生の皆さんには具体的なアドバイスを送っていただきました。特に、「日本人になってしまうのではなく、自分(外国人であること)のアイデ

ンティティを保ちつつ適応する」というひと言が印象的でした。空気を読んで、日本人“らしく”振る舞うのではなく、客観的な視点を持っているという強みを活かして欲しいという、イブラギモブ・ショハルフベックさんの言葉は、留学生のみならず、これから就職活動や進路選択をする全ての若者に向けられているように感じました。

このイベントには、企業関係者の方もご参加いただき、採用する側からの視点も共有され、ともに有意義な機会になったのではないかと思います。

語学教室オンラインレッスンを実施して

2学期の終わりから休講となった語学教室は3学期に入って間もなく、2回目の緊急事態宣言発出となり、休講を余儀なくされる状況となりました。それまでも休講期間があったので、またか…と、講師もスタッフも落胆の色を隠せませんでしたが、今回は時流に乗り、オンラインレッスンに切り替えよう、ということに決まりました。まずはZoomアカウントの増設やスタッフが使えるように練習するなど準備に取り掛かりました。そして1月18日からいよいよオンラインレッスンがスタートしました。

受講生の中にはZoom使用経験者もいらっしゃいましたが、ほとんどの方が初心者だったため、スタート直後はビデオが映らない、声が聞こえない、などのトラブルがありました。しかし回を重ねるにつれて操作に慣れていき、最初は上手くつながるか不安だとおっしゃっていた方から、「思ったより簡単!」との感想が聞け、更には毎回背景を変えたりと、オンラインレッスンならではの楽しみ方が広がっていきました。

小学生クラスはご家族がお子様のレッスンの様子を見ることができるのもメリットのひとつでした。一方、対面での授業とは異なり、表情や雰囲気などがわかりづらいため、どれだけ講師の話やレッスンの内容を理解しているのか読み取りにくい、というデメリットもありましたが、画面に映し出される笑顔、聴こえてくる子どもたちの声から、それは杞憂に過ぎないと気づきました。



コロナ禍で生活スタイルも変化し、人との関わりが少なくなりましたが、オンラインが普及したおかげですぐに会えない人と顔を見て話す事ができ、イベントやセミナー、ミーティング、語学教室もオンラインで実施することができました。一方で受講生の方からは対面授業の再開を待ち望む声が多く聞かれました。今後もオンラインを活用する時が来るかもしれませんが、オンラインは手段のひとつとして、状況によって使い分けができればいいなと思いました。また、今回の経験から、これまで普通にしてきた「人が集まる」ことの価値と意味がわかったような気がしました。

多言語アワー・タイ語

2月5日~3月12日

言葉だけでなく、その国の文化や生活も学ぶ多言語アワークラス。

別名「微笑みの国」と言われるように、現地の人と話すとき温かく微笑みかけてくれるタイは一度訪れると、リピーターになる人も多いようです。

今回はそんな魅力あふれる国、タイを取り上げ、タイ出身の講師、笹川コブさんから、初心者向けのタイ語とタイの文化について学ぶ講座を開講しました。



簡単なタイ語紹介

男性と女性では「~です。」の表現が違います。男性は文章の語尾にครั้บ(クラブ)をつけ、女性はคะ(カー)をつけます。

日本語	タイ語
こんにちは	サワディー クラッ(ブ) / カー สวัสดี ครับ/คะ おはよう、こんばんはも同じ言い方をします。
元気ですか?	サバイ ディー ルー クラッ(ブ) / カー สบายดี หรือ ครับ/คะ
ありがとう	コップクン クラッ(ブ) / カー ขอบคุณ ครับ/คะ

SIFA事業報告

多文化共生セミナー

「多文化な日本を知る」

日本で暮らし、いろいろな分野で活躍する多様な文化的背景をもつ人たちが、働くこと、暮らすことについてそれぞれの立場から語る全4回シリーズのセミナーがすべて終了しました。このうち第2回から4回のようにすをご報告します。

第2回「違いはあってもココロは一つ

～多文化共生社会一步進む～

1月24日(日) @オンライン

岡山県総社市役所で働くブラジル出身の譚俊偉(タンシュンワイ)さんに外国人コミュニティづくりや災害時の支援活動などについてこれまでの経験をもとにお話し頂きました。

ブラジルの水害時、支援のニーズ調査に現地を訪れいろいろな知識や心の準備が必要だと痛感し、その後、総社市で外国人防災リーダー養成をスタートされました。その他、防災訓練の参加、非常食の体験、多言語防災カードに関するワークショップ、救命講習など様々な活動をすすめ、外国人市民と行政のかけはしとして活躍されてきたお話を伺いました。私たちはこのセミナーで得た知識を活かしていかなければならないと感じました。

コロナ禍でこの長い闘いをどのように前へ進んでいくのか、外国人も日本人も、国籍に関係なく、一緒に考え、行動すること「ちがいはあってもココロはひとつ」とおっしゃった譚さんの言葉がとても印象的でした。

第3回「コロナ禍での外国人市民を取り巻く環境 ～あなたはこの実情を知っていますか～」

2月7日(日) @オンライン

特定非営利活動法人コリアNGOセンター事務局長で、多文化共生、人権学習の教育コーディネーターを務め、さまざまな子どもたちを支援するソーシャルワーカーとしてご活躍の金光敏(キムクワンミン)さんにご登壇いただきました。

外国人の子どもたちを対象にした夜間教室「Minamiこども教室」の設立過程や、学校と地域が連携して取り組む子どもたちの「居場所づくり」の現場について、お話しいただきました。なかでも、コロナはヒトに対して平等であっても、救済の現状は平等でない現状など、報道では届かない様々な声を紹介いただきました。緊急事態になってから取り

組むのではなく、平時から“繋がり”を持ち、関わり続けることの重要性に気付かされました。現在はコロナ禍で新たに入国する外国人の数は減っていますが、今後も増加傾向にあることは予測されています。外国人が主体的に地域と関わりを持てるシステムや方法を考えていく必要があると思います。

第4回「介護・農業の現場から考える地域社会」

2月28日(日) @オンライン

ネパール出身のラマカンチャさん、中国・内モンゴル自治区出身の呼和徳力根(フフデルゲル)さんにお話しいただきました。

ラマカンチャさんは13年前に来日し、佐賀県唐津市で農業を営んでいます。最初は「外国人には土地を貸せない」などと言われていたのが、ラマさんが地域の行事に積極的に参加し、無償で農家の手伝いを2年続け、地域の人たちとつながりを深めることによって、少しずつ応援してくれる人が増え信頼を得るようになりました。今ではネパールの若者を雇って農業を営むだけでなく、他府県での障がい者トレーニングのためのビニールハウスの建設、農作業の指導等も行っています。日本では後継者が不足しがちな農業について、「だったら外国人に任せればいい。日本人、外国人という枠を超えて一緒に農業を支えていきたい。」と力強く語ってくれました。

フフデルゲルさんは、ヘルパー、介護福祉士等の資格を持ち、ケアマネージャーとして日本人高齢者をはじめ、在日外国人等の高齢者支援に取り組んでいます。外国人の高齢者は、言葉が通じないから認知症だと誤解されてしまうこともあるそうです。その人の育った国の文化による行動が、おかしい行動だと誤解されてしまう事例もあつたといいます。「どんな人も最期は幸せに過ごしてほしいと願っている」と、フフさんの温かい思いを伝えてくれました。

農業も介護も、日本で多くの課題を持つ分野です。お二人がそれぞれの信念を持って、自分だからできる分野で活躍されている姿が頼もしく感じられました。



第4回セミナーの様子

コミュニティ通訳ボランティアスキルアップ研修

2月19日(金) @オンライン

今回は多言語コミュニティ通訳ネットワークを立ち上げ、コミュニティ通訳研究を長年されている飯田奈美子さんに通訳をする上で必要な知識としての「通訳倫理」についてお話し頂きました。

通訳倫理とは、通訳を実践する上でどの様に対応すべきかの根拠となるものです。守秘義務や言葉の正確性は勿論ですが、自身の能力を超えている場合や他機関へ繋ぐ際の連携方法など迷った時の判断をする上で大変重要になるものです。通訳は依頼者(外国籍市民)と病院の医師や行政の担

当者との会話の橋渡しを行うだけでなく、双方の文化的背景をも理解しながらお互いの信頼関係を構築していく役割もあります。SIFAのボランティア通訳には外国籍の方も多く、同胞である依頼者の心情が良く分かるが故に判断に苦しむ事があるそうです。

研修を終え、参加者からは「通訳倫理に照らし合わせることで今後の対応や自分の判断に自信が持てる。」との感想を多く頂きました。現場へ一人で赴くことが多いボランティアの皆さんへの指針となる研修になりました。

SIFA事業報告

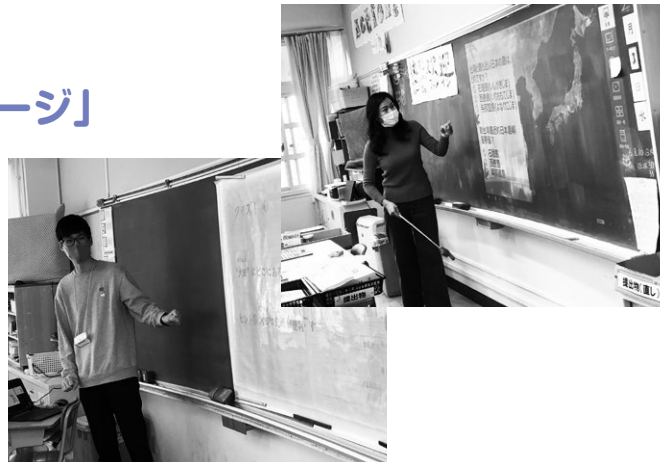
子ども国際理解プログラム「国際理解パッケージ」

2月3日(水)・19日(金) @江坂大池小学校

吹田市内の小学校に提供しているSIFAの国際理解パッケージは、たべものや身の回りのモノを通して日本と世界のつながりを子どもたちに楽しく学んでもらうプログラムです。江坂大池小学校では6年生と4年生の授業で、それぞれ外国人講師とコーディネーターの浅井さんがプログラムを実施しました。

6年生のプログラムは「モノ編」。コーディネーターから貿易に関するお話の後、輸入品ランキングクイズが出題され、子どもからはたくさんの正解者が出ました。講師は台湾出身の溝越茜さん。台湾の歴史や経済の発展・推移を中心にお話ししてくれました。台湾が、色々な国の統治を経て今に至っていることから、あらゆる文化を受け入れる柔軟性があること、地理的にも貿易が盛んであることなど、6年生には勉強になる内容でした。

4年生のプログラムは「たべもの編」。コーディネーターからはたべもののお話し、『外国人に人気の日本料理ランキングクイズ』を行いました。講師は韓国出身のキムテヨンさん。韓国の季節や小学校の様子、故郷である大田(デジョン)の景色や食べ物などを紹介してもらいました。学校行事や給食、定期試験など日本の小学校との違いに子どもたちは興味深々の様子でした。



実施事業いろいろ 2020年12月～2021年2月

こあらくらぶ 12月2日

『(公財)中島記念国際交流財団助成』(独)日本学生支援機構留学生地域交流事業
留学生対象 やってみなはれ☆in Suita

たこ焼き・茶道体験 12月2日

オンラインセミナー『日本人の宗教観』@ZOOM 12月3日

子ども国際理解プログラム「国際理解パッケージ」

@山田第三小学校 12月11日

行政窓口通訳ボランティア養成講座 1月15日、16日

他団体からのおしらせ

大阪ユニセフ協会 ボランティア・インターン募集

世界の子どもに関する問題に関心のある方、ユニセフの活動に関心のある方、支援が必要な世界の子どものために何か協力したいと考えている方はぜひお問い合わせください。

問合せ先 大阪ユニセフ協会

TEL : 06-6645-5123

E-mail : un@unicef-osaka.jp

日本語教室発表会

3月7日(日) @オンライン

地域で暮らす外国人が、ふるさとや家族のこと、日本に来て感じたことなど、いろいろなテーマで発表する「日本語教室発表会」を開催しました。今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、初めてのオンラインでの開催となりましたが、SIFA日本語教室の講師やボランティアさんも多数参加してくださいました。各国の文化や食事の話、日本に来る前に取り組んでいたボランティアの話、日本で登った山の話など、日ごろから一緒に活動しているボランティアさんも初めて知ることも多く、文化的な内容だけでなく、発表者の方の人となりや日本に対する思いに触れることができました。また、発表してくれた外国人どうして質問やアドバイスをしたり、新たな交流の機会にもなりました。

現在、新型コロナウイルスの影響で母国に帰れない外国人の方も多く、また母国から遠く離れて心細い思いをしている方も少なくありません。そんな中で、この発表会がともに日本語を学ぶ人どうしがつながりを持ち、ボランティアさんとの関係もより深いものとなるきっかけとなればと思います。

Homestay
in JAPAN!!

ホストファミリー大募集!

Homestay
in JAPAN!!

吹田市周辺の各大学の日本語研修プログラムで来日する短期留学生のホストファミリーを募集しています。ご興味のある方には、まずは資料を郵送致します。お気軽に下記までお問い合わせください。

★ホームステイ受け入れ条件★

受け入れ期間 : 1泊~2か月(主に6月~8月、1月~2月)

部屋 : 個室1部屋をご提供ください。季節に応じて冷暖房もご準備ください。

食事 : 基本的に2食(朝食・夕食)をご提供ください。

謝礼金 : 1泊あたり1,500円~2,500円(1ヶ月あたり45,000円~75,000円)

※受け入れ期間や食事プランにより異なります。



★お問合せ★

ネクステージ ホームステイインジャパン大阪支店

メール : osaka@homestay-in-japan.com

06-6303-0112 (受付時間 10:00 ~ 19:00)

ホームページ : [ネクステージ ホームステイインジャパン](#) 検索

SIFAインタビュー

～ 千里図書館の巻 ～

家で過ごす時間が増えて、本を読む機会が増えた方も多いのではないのでしょうか。

今回は吹田市の図書館の中でも数多くの外国語書籍を取り扱っている千里図書館館長よりお話をうかがいました。



SIFA) 千里図書館には外国語書籍(絵本)のコーナーがあります。このコーナーが出来たきっかけを教えてください。

千里図書館) 関西留学生会館が近いこともあり、吹田の図書館の中では千里図書館が英語資料の収集に力を入れてきました。平成24年(2012年)、SIFAと同じ千里ニュータウンプラザへの移転を機に、英語以外の言語にも力を入れようと中国語や韓国朝鮮語なども含めた多文化資料のコーナーを設けました。

S)他にどんな国(ことば)の本がありますか。こういった内容の本がありますか。

千)ドイツ語、フランス語、その他アジアの国ではタイ語、

ネパール語やインドネシア語もあります。小説、ガイドブック、料理本、日本で親しまれている物語の翻訳本や日本語を学ぶための各言語のテキスト等、ジャンルは様々です。2020年度の蔵書数は約3000冊になります。図書館のホームページの資料検索を使って外国語資料の統計を見ることができます。

S)利用されている方や世代はどういった方が多いですか。

千)日本語を勉強中の大人の方や、外国人のお母さんがお子さんに絵本を選んでいる様子が伺えます。その言語を母国語としている方々や言語を学んでいる方々だけでなく、この場所をもっと知ってもらって子どもから大人まであらゆる世代に来ていただきたいです。

S)第2回SIFA多文化まつり(2019年6月実施)では、千里図書館のご協力の下「外国語で絵本を楽しもう!」を実施し、1冊の絵本を多言語で読み比べ、参加者より大変好評を頂きました。外国人市民の方向けに何か力を入れている事はありますか。

千)関西大学学生ボランティアグループによる読み聞かせイベント「英語で絵本を楽しもう」を例年2回ほど行っていますが、こうしたイベントは引き続き行っていきたいです。

S)その他、是非利用してもらいたいサービスがある等、何かありましたら教えてください。

千)2021年1月より、無料Wi-Fiサービスの提供館(北千里分室と山田分室を除く全館)が増えました。本を通してご自身の興味や関心事を広げていく上でご利用して頂けたらと思います。

S)表紙の色使いやイラストも様々な本を手にし、ページをめくる毎に発見があります。新しい世界を知るきっかけに多くの人に来ていただきたいですね。今日はお忙しいところありがとうございました。

SIFAからのお知らせ

がいこくじん
外国人の
みなさん

がいこく こ ほうか こきょうしつ
外国にルーツをもつ子どものための放課後教室

ハロハロ SQUARE

ともだち べんきょう
友達やボランティアとっしょに勉強しましょう。
がっこう しゅくだい にほんご べんきょう
学校の宿題や、日本語の勉強をします。

にちじ
日時 まいしゅう きんようび がつ このか はし
毎週 金曜日 (4月9日から始まります)
しょうがくせい
小学生 18:00～19:30
ちゅうがくせい こうこうせい
中学生・高校生 18:00～20:00

ばしょ
場所 SIFA

たいしやう
対象 にほんご ぼご しょうがくせい こうこうせい
日本語を母語としない小学生～高校生

さんかひ むりよう
参加費 無料

もうしこ
申込み SIFA まで

がいこくじん
外国人の
みなさん
がいこくじん
外国人ママ・パパのための

いっしょに子育て「こあらくらぶ」

こ そだ がいこくじん こ
子どもを育てている外国人ママやパパが、子どもといっしょに遊びにくる場所です。

みんなでおしゃべりして、ホッと息抜きしませんか?
えほん よ おがみ たの あそ
絵本を読んだり、折り紙など楽しい遊びをします♪

日にちや場所は、HPやfacebookでお知らせします。
でんわ ちゅうしん
電話かメールで申込みしてから来てください
(お金はいりません)。

★広告募集中★

SIFAのHPやSIFA Timesに広告を掲載しませんか?
詳しくはSIFAまでお問い合わせください。

Tel : 06-6835-1192

E-mail : office@suita-sifa.org

2021年度 SIFA日本語教室 Japanese Classes

クラス	曜日	時間	期間	日本語レベル	教科書	費用	保育
日本語1	月・木	●10:00~11:30	4/5~9/30	入門	できる日本語 初級	無料	○
		13:00~14:30	10/4~3/17				×
日本語2	月・木	13:00~14:30	4/5~9/30	初級	できる日本語 初中級	※吹田市 委託事業	×
		●10:00~11:30	10/4~3/17				○
使える日本語 <オンライン>	木	19:00~20:30	4/8~3/17	中級	中級を学ぼう 中級前期	1,100円/1回	—
日本語 チューター	朝	火	10:30~12:00	どの レベルでも OK	自由	500円/1か月	子どもと いっしょに 来ていいです
	夜	水	18:30~20:00				
	オンライン	4回/1か月					
にこにこ日本語	土	10:30~12:00	4/10~3/19	入門~中級	オリジナル教材	500円/1か月	
日本語わいわい	金	10:00~11:30	4/9~3/18	どのレベル でもOK	なし	500円/1か月	
みんなの漢字	土	13:30~15:00	4/10~3/19	ひらがなとカタカナが 少しわかる人	プリント	500円/1か月	

- ★日本語1 / 日本語2 / 使える日本語：先生が教科書を使って教えます。 ●保育：1歳～6歳までの子ども。1回100円。
- ★日本語チューター：ボランティア（日本語の先生ではありません）と1対1または1対2でいっしょに学びます。
- ★にこにこ日本語：少人数グループでいろいろなテーマについてたくさん話しましょう！
- ★日本語わいわい：日本人と外国人のボランティアといっしょにグループで話しましょう！日本で暮らす先輩外国人に出会えます。
- ★みんなの漢字：ボランティアといっしょに生活に必要な漢字を学びます。

SIFA定例事業

友好交流都市との交流

カンタベリバンクスタウン市（オーストラリア）、モラトワ市（スリランカ）との交流。

国際交流情報の収集及び発信

SIFA Times、HP、facebookや外国人向け情報メール「ミミヨリINFO」での情報発信。

ホストファミリープログラム支援

市内大学との連携による留学生等と市民の交流。

国際交流ボランティア活動支援

ボランティア登録やボランティア講座の開催など。

語学教室

英語、中国語、韓国朝鮮語、多言語アワーなど各クラス。

異文化理解・啓発事業

「多文化ぶらす」や「多文化まつり」など。

子ども国際理解に関する事業

子どもを対象とした異文化理解プログラム。

日本語教室

日本語1（入門）/日本語2（初級）：生活に必要な会話や読み書きの学習。

使える日本語（中級）：教科書を使った教室。

日本語チューター：ボランティアと1対1で学習。

にこにこ日本語：少人数グループでオリジナルテキスト使用。

日本語わいわい：日本人と外国人のボランティアとおしゃべり活動。

みんなの漢字：ボランティアと教材を使用して生活に必要な漢字の学習。

外国にルーツをもつ子どものための放課後教室「ハロハロSQUARE」

小学生から高校生の学習支援。

外国人ママ・パパのためのいっしょに子育て「こあらくらぶ」

子育て中の外国人の仲間づくり。

コミュニティ通訳ボランティア同行

病院（市内の提携機関）などへの通訳ボランティアの同行。

行政機関（市役所など）への通訳ボランティアの同行。

その他、国際交流機関、大学等との連携事業など、多文化共生や国際理解、グローバル人材の育成などを進めるための様々な事業を実施しています。

賛助会員になってSIFAを応援してください！

SIFA では外国人を含むすべての人がともに安心して暮らせる地域社会づくりのために在住外国人の支援・異文化理解・国際交流などのさまざまな事業に取り組んでいます。

- 年会費（毎年度4月～翌年3月まで）
個人会員 2,000円 法人会員 10,000円

■主な会員特典

- ニュースレター SIFA Times 送付
- SIFA 主催事業（一部）の優先受付や参加費の割引
- ボランティア登録ができます。
- SIFA Times または HP の広告掲載料の割引（法人会員のみ）

■お申込み方法

事務局で…平日 9:00～17:30

郵便振込…ゆうちょ銀行

口座番号 00930-7-4830

加入者名 公益財団法人 吹田市国際交流協会

（振込手数料は SIFA が負担します）

★ facebook いいね!してね★

最新情報をアップしています！
SIFA の HP からリンクしています。

